人行政登録器

荒井のお乳 電話龍山七三二

第四席 吳炳道氏作(劉昭前カメラ県劉郎)第五席 中島甲馬太氏作(天邱真真)

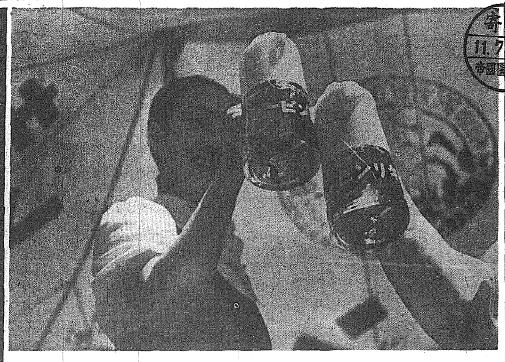
(同右)第二席山根次延氏作(前第三章)(下右から)第三席 藤井雅男氏作(本語光圖問題)

(上左)第一席 篠原勝利氏作(太前光遊戲究會)

第四部キリンピール入賞者

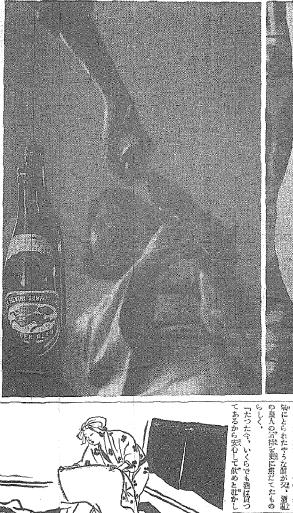
電本局一〇〇四





術美業商る光

み試の初最鮮朝・盟聯眞寫鮮朝全







と共に、役になって確けた。

式の際つぶつかつて、

いて、状めなければならなかつた。 の電舌をあびせる酒を、騒ずに働 の體に生傷をこしらへたり、前冑 から夜の更けるまで、あしたの良 の機器器の削に膜をかけた を済まし、それが片づくと、十間

ここの、嘘つきめ

いた。

わずれ、原面もわずれ、心に

一念に従をうごか

しんくくと夜が更けて、渡ったが、さらした不合理な苦

と夜が駆けて、

お吉は、何を怒られたのかちよ

とわからなかつた。その、

呆つ

か自分のかなしみを慰める音樂の

してゐると、その梭の音は、いつ

一役も苦役とは思はなくなつてしま

たつた今、いくらでも酒は買つ

「さらだ……こんな時に」

彼女は、そつと関をのぞいた。

あるから安心して飲めと此かし

収欠の損へは中たらなかつたがう

i肌が現んで来た。小皿は、幸に

顔をかずめて、いきなり一枚の

人の酒代を稼ぐのであった。自分

既床へ変具をしきかけると、

もうお腹みなさいませい

数の根を突いて、お当は、そ

かいて眠ってしまった。 膨入つた良人を、

の低、野どのやうに、大きな肝を れたものとみえ、彼女の飲きかけ 国で大きく息を吐いて、酷く、拳 でかためてゐたが、醉ひに耐へか 自身も息がされたのであらう。 お古は、西在電子のからになっ そつと、その顔を木花へのせ もし、枕を、枕を のである。すると、かたと、既の 今も、彼女はそれを思ひ出した

一覧ではらが光で、お吉は、 歌るとい形相を持つて、 暗い中で物音がした。ハッと心の ム名號を復きもせずに関呼へかり 「何を見てゐたつ?」 良人の平次即か、

った。平次郎は、睨めすゑて、

お告は、それだけしか云けなか

ずべためッ』



いいに良人の児島語とならせるも ける間もなかつた。元も、こん 突つ立つて来ると、何をいひわ であることもお吉は上く知つて り出した。 配者の疑から、何か大事さらに母 で、小さい軸に仕立て、自身の心 お吉はそれを、良人の心をしのん の親職上人が、彼女のために皆に てくれた六字の名號であつた。 として常に肌に秘めてあ それはいつか宮村

びかれて、無限党和来の膨走くへ心地がしてくる。戦慄の手にみち 質の語形にみちあふれた姿に質し 選れてゆかれる心地がしてくる。 ふと、住きる方を失つた時、 ぎをあはせる。すると、親 お吉は名戦を取り出して、

か、かんにんして

石に振り廻したと思ふと、

度を削へぐつと引いた。そして左

農髭をつかんで、平次郎は佐の

やらに、一つの問題を持つて、苦 王のけは虫 許特賣專 颜



Wジミ等に御使ひ たりタイ、帽子の たりタイ、帽子の たりまれ、新羅の系 にめない新羅の系 にのない新羅の系



高級ゑりあか取り 雙用瓶·六五 建 假

保土谷會達雜製品陸海軍御用工場 本師 金 星 平 星商會

價定 自然回

して居る事を御存じですか、効て、お買になる一袋の量が激減染料に使はれる為値段が暴騰し 優るものはありませんから此際 即と云ひ値段と云ひホドデンに 断然ホドデン黨に御代り下さい リナンフ のタ Ø 四 ā 倍 倍





古川

獸夫佛妻 (三) 山 村 耕花畫

治作

超えてゐるし、あしたの仕事に出

良人の醉ひは、もう十分の度を

けて、ほっと自分に配った。

それから、勝手光の片づけもの

てやり、足のはらへ、

変の具を

「お面はもうございませぬ、それ 合置のほにも定づかけれたので、

虫よけには駄目なナフタリンが

許品です。

を家庭向にした信用ある事質特 ホドチンは陸軍被服隊の御用品

を要する一般的功能の外に新に目紅松前路の国 緊急 共にこれが眩惑の補塡線として一個 緊急 共にこれが眩惑の補塡線として一

意思ある旨を述べて増脱の新方法

國防と財政との副和をはかる目的

設行を減少するためにも有意義財源を捻出するとすれば公債の

ソリ

を明かにした
を明かにした
を明からに対しているが右は、否やは那としてよ之等の新版の明かねで大概的同に於ても考慮中では一次としてよ之等の新版の明かねで大概的同に於ても考慮中では一次に関しては今後調査研究が進めのあので質現の可能性は十分と「際に関しては今後調査研究が進めるとしては、一次によって保護の風られることは接めて當路のこと、とによって軍路上業の利潤を目しされてある

行には一定の限度が存する跡を指「彼の上二十日早朔帰京の奠定であ」 も十七日で大韓出帰つた忠郎において右に馳して、公郎の総『飛ぎのため新川須の帰班に赴き二 ~各で研究中であつた誰と認されて「果泉歌祖は十八日押須郎"後一時三十分上野総列龍にて選末 ~今回策の決定・総されて「果京定語』馬坦戦君は十八日平 るが戦祖は⊪日熊班に於てた

明初夏英帝戴冠式に

秩父宮殿下御渡歐の趣に洩れ承る

世界平和のために同盟を結び関もありまた日光和園は他で せられ個態英雄ばされた御則 見官依仁鬼士を御差遺、 く東郷、乃木硐大將を聞へさ には妃殿下御師伊にて武

十二日年前二世生とて原願的手が解注を めてある していく七分間立律生して原願的手が解注してこの観の事故の誤認所出に第2が移込んであたくめい異が下りず、原列曲は に無話を纏してこの観の事故の聴絶所出に第2 が移込んであたくめい 一般に対しています。 過難で出つたこの数単は局鑑でも初めての事したなく七分間立律生して原願的手が解注を めてある

ぐつすり寢てゐた赤信號

たくき起してやつと単面した、胸腔列車の通

放流の方針である 場を新設今後は低平線低低に高級 場を新設今後は低平線低低に高級

は兵道線のため十九日午間六時廿

娑婆に半月

再び古巣へ

の解婚を織内適地へ放つ豫定であ

いめてあるが第二次政策は工芸権

る、艦艇御場行の御船備 観光はされるやに洩れ

で開る部と御親交録の外除き費の方々が多數参列される哲 我が卓別におかせられても 成方を強く御渡災せしめら 陛下師名代として畏くも

治四十四年六月の先帝ジョー ず五世の概念式には明治天皇

して畏くも正き創位務を挙び 極みであり 陛下の御名代と 趣る、正式御秩定の上は殴り の御事になるやの御趣と洩れ も深き御棚館にあらせられる 銀頭に御在しましからく御在 させられる西野下には根王即 は妃俊下御前伊御前例によ

たけでなく將來のことも十分ならうが、公債だつて十二年とりその外を公債といふこと 度に振躍さ歳出と最人の制節を関税の程度は始めから一定の限いふことはしないつもりだし、

は目的税創設論 ン税、軍需工業會社課税等

いてもこれと世間一部占環するに至ったと報ぜられる一にせよ刻々重大化の兆ありと見ら 勢ひを示し十八日正午現在タンチッラにおける扱能は假落城大の 叛乱は既に全モロクコに続大し目しれる 早朝出勤し 貴金屬を流

研究を辿るに乗ったこれによっ で従来から金牌政策の原理とさる れてあた中央銀行の分科主義が 野現するわけである。なほ化支 T に放てまよ・1 新かしきりと総職にからるので本 京城茅台佐店で配近衣草、資金鰤一て願いてゐたので上のものからも 、十八日仮同食堂コック京城内一番で内査中、内部のものとにら

恩師に、父母に

弟妹に・友人に

を仲裁中自分が町取り町曜三直東

数百国に上つてゐる 被害者死亡 喧嘩三重奏

一をしてゐた、披露は約三十件二千

れてるたが、その早朝出版で思さ

一なかく、眞面目でよろし

鱈の活卵

鎭海灣内に

を名成りに第22京城東崇町一藩

で無段二十盟を見込んで準備を第二回の治療放開を實施する計

粒の成計が則可は則年冬でなければ

無海融内へ関節した鯉の衝飛四域でます。昨季製作の漁組輸合館で

正臓に制限しないが今季も引起さ

ヴァイオリン協奏曲 トツカータとフーグ・二短調

サルカリアのアイエア曲のでは、アクスプラー曲のでは、アクスプラー曲のでは、アクスプラー曲のでは、アクスプラーを対している。 歌劇「ファウスト」インの新り歌劇「道 化 師」プロローグ シュルスメスパリトン損災 リーレ 特は景圏 ッド 都 指揮

ポロフスキー 流行歌

なファイテングスピリットを見せ | 内が穴の記年間中行はれた記録像は金貨賃款 | 選手は五十

| では、大きさで、大きさで、 のないのは東上のたが田口正台 | さきに現水路で出した世界記録: | る、なほこの日エチプト、ベルギ | 語ってある | 出版が上版は水温地下に記しみ | つゝあり短紅端沢の元質は愈よれ | 新記録を出してあるが新井は塊に 七で遊佐の新記録に迫る等人百り | もに避かに 見張り 大(家)連ば、東京の大田の田田と | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の | 1 | の |

百メ

一分七砂二の大記録

无正路道

元買は

田龍頭町錐銭面渡邊メキョ方が人でらず十五日午前零時四十分終大 我が家に帰ったが、生活難に耐へ

紹かあり、特に明治卅九年]隣保部の 建設計選等幾多の

百年には六月廿九日朝二年の整役

5了へて大田 無務所を出所懐しの 【大田】 江川都沃川面門非里金。

に侵入を企て同店舗西側の壁を所

日の配大駅村は 清川正二主

一般五十八秒の記録で配置さを見せ

六秒六の記録を出した新井選手も 四百米では牧野、長上共に好副を

砂五を出し回日五十

一後も別談き午前中に大記録を出し

日本新記録を出した 【ベルリン十八日同盟特派員】午

派し根上の保持する四分四十五秒

日願長に引率され十八日午前六時 ック燃援験一行七十名は、鍛錬出【ハルピン十九日開盟】 オリンピ

中、近壁の事から壁等、記問題さ 京城出珠町二八季散城(五)外敦名

團體往來 ◆兵庫縣立上差

應援隊一行

賭博中檢學

二十分ハルビン解若一泊の上十九 日午前八時二十分國際列車で一路

「日本学生」という。 「日本学生」 「日本学生」」 「日本学生」 「日本学生」 「日本学生」 「日本学生」 「日本学生」 「日本学生」 「日本学生」 「日本学生」」 「日本学生」 「日本学生」 「日本学生」 「日本学生」 「日本学生」 「日本学生」 「日本学生」 「日本学生」 「日本学生」」 「日本学生」 「日本学生」 「日本学生」 「日本学生」 「日本学生」 「日本学生」 「日本学生」」 「日本学生」 「日本学生」」 「日本学生」 「日本学生」

南関の歌はすたる きは、人生の門出 となった。 から、生の門出

本子を盗まる

南より鰮城南より鰮城

フ選手と並んだわが清川主ク・アールにおけるわが水ク・アールにおけるわが水ク・アールにおけるわが水

が百米背泳で自己の

ペンリー・ニング ヘンリー・ニング サイクター・ヤング・ 御會葬御禮 友親仲 迎

府は十五日雪伊制銀織回を實施す (ト協定を一方能に破棄しその記 【アンゴラナ八日同盟】トルコ政 タリー政府へ通街したと彫刻す と共に地中海担互援助に関する 工政府、制裁过回

保を呼ぶ流に

钡

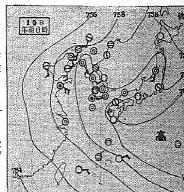
ボ リ 日ド !

電話本局三四八五番がいる。

8 -町本城京

明澤 雅子

島の夕波山まゆき船頭月夜河崎一郎



モロッ

イン戦モロッコの軍事監察的を宣、叛軍に陸伏したと際へられる何れ、政死罪として銀路等で取割中なほールへの<equation-block>報告によれば叛軍はスマー度及し襲にモロッコの衰緩機能も一郎の果工八日安死亡したので倭害ールへの衝響によれば叛軍はスマー度にとしての後に出りがひを減し十八日正年現在タンチー下ジブラルタル街豊院スーターに(こごは被緊急日さんがその後駆出 死機は解説に附すことになつた

盛つたり【明日】同じ 京城地方 [今晩] 晴れたり

司令官エリテラ中佐を中心とする 【タンチール=フランス領モロッ

八日同盟』元メリラ駐屯年

鐵新草町九八家具製造業松井部 即氏表前技さん("*)は敷目明確

型でれたり

俚謠ボツボリ ガンス・フ

扳

東海林太郎馬

高田 浩吉

造版 60

こさずに 飲める

東海林太郎東海林太郎

京城岡崎町

根機械合名會社

神 東海林太郎 地の一変

中中國式最新型コンクリ

阻の風物でお同

全般天氣豫報

デパート店員の惡

引置き十七日は長女テル子さん(『 一が赤町を診定され、十八日は長

> が開める。 北西の風宝

の風場く

||成札||の風場く

有同 頡 有同 古間

蒸蒸戀 愛 教 授

謡

物語 乃木將軍懷古 茶 伊賀輔道中双六 縣 伊賀輔道中双六

育龍 竹本東殿

仁川の潮時

の功を残して

玉川勝太郎 春日井848 春日井848 梅中軒鳳萱 屋 本多二枚 歷 玄鬱(表) はっている。 割虫殺力 强最

立必蝿)

夏の强敵 **敞布で忽ち全面します。** 東京虫等もインピレスの 傳染病の媒介者 鰡・蚊 掃蕩せられより 西ペーント 設虫効力



師本刺名星 町喰馬。橋本日。

店商郎二大井櫻 鎗

元者聚香糖取效升处剂 社会工作选强型虫腿四是 F

頒花節

さいつて! 町正摩蚊峰

exe 曾津松坂節

经路安 來 節 御林 秋秋 王大 足 起寺 尼 春 國的 來田 山山 川宮 本 川南省 等五 左右 知雅 小 12。 在區 紫樂 水水 糸 66太 枝 丝虾

『王星』ダイアド黒線赤線型錄品

御名代ミし

が夏の国際 る英京ロンドンに には欧新巴各國は勿論 て行はせられるが、 界各國の

り現壁浜軍大、中將中から谷

^{沒才}野球場變化 資本維新の思ひ出

長湍撃を叩き起す

ートの廃戯中鑑よりも早く出願し「倒せしめた京城清雲町五七場台」 犯行一切を自白した、際は脚チバーさん(m.)を野郷用パットで帰行。 登町橋協務(m.)を取測べたところ の男、京城黄金町二の大七日科※ さん(*゚。)を野郷用バットで強打街の男、京城黄金町二の六七白利道

虠

追字離後(明二二年後五時京場原発前曹本創寺またテ時廿五分死去仕候間此段匈通和申上候父大郎後、永々病氣中ノ處本日午前六

正恒

男 大橋 標準

人戚本 同同郎

ij

L 128

7

村 0 邦

3

ツ ク····

捻出してみるか恐らく難も知るす

いとのとであるが、有計曲に関し

としつくあることは使用に値する。

一脚氏の危後連្際に対しの歴史定(の内部に促然大脈衝を起し、瞬間用十八日同盟)欧常響氏は余(第一殿間単を配ぜられた第二

V

部階級、京城階級局大分高間の収

グリコガ

AND PARTY.

1

ネデザリン

株式會社

木

村

藥

房

宮城原技所大井正夫事のに風見

全三幸福を保

標に御注意下

元之乳燥

設する上掲商

クは育兒用と さいワシミル

來る唯一の煉

して安心の出

無益の犠牲をなすに忍びす

の一部は十七日領第五師のため武 及び登長級に独亡者が出し第六師

はまた別に三般を弱る一香港に逃 け逃走した、写道副司令首光起氏

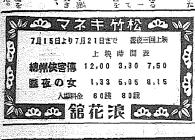
電報配達夫

アラスカ根據地に

龍山驛構内で

は反響| 面は五人の家来を能へて馬上で、























































































































































本は主師の地を高殿般党とキャン 山からの便り

云ふ竹の山を越して行けば、道は

別用を解消する TY ST

電れ北の快翔のやうに1月

特別區域 朝鮮全 道 F-18

皇唐伝が計りごとであった。

師本ルートカビ大大国尊大年安誕

れなく進呈

鐵鉢形山水模樣刺身皿(4回食)

虚 毎に

一津南長から十四日射十八日次の葉入つたが、同部リーダー伊蘇、掛 まる十三月京城野遊・鎮・山脈にア爾第一般城大山區高江八名は、

議論の徐地 なし

印八立



各印二 立 一場 毎に

鹿子嶌模様小井五

人前

盤

十六立 一個

毎に

社會式株加西田野 建用卸省内宫

枚 皿

油置ウリミガチ・ウ



名が結んである少年軍のらも楊字

その間で間少年軍を一綱孔道に達

安までに一味を十七名を薬叩した 肥すべく鯨惑――のところ十七

シジャ)こと料薬元(『こほか散小」の明名を似つけた事作あり、雨水 独南市] 時内岬石里連停楊字(ヤ | たと首で中塵菜("と)丁白浩(":二

鎭南浦府外の

入配れて流跡し、楊字はばし持つ河里の甜瓜鯛を選び里民戦十名と一夜

れず百七十五級の職形綱四千名の謝師は世手のまゝ笠しく得六月下山から十一月初がまでを推挙とするに揺らず一躍も獲子既がら十一月初がまでを推挙とするに揺らず一躍も獲子既が発いの知さは

で推移するものとして蓄業 巻を 影響させて あるが打撃の最 『王山』 春以来不過暫きの慶南の海上異態は諸分昨今の狀態

も酷いのは俄非三国英國乃至四百英國の水揚げがある名庫原

二氏に留任

元山の縺れ

铵肥麻瓜大脆跌,町內歇合館代表 商職代表三隅襄一,金長俊、商職

清津土建研

二 三 四 五

* ti

А 九十

古 世 世 古 甘

0000 空空空

(制限時間各八時間)

6

完成された。

U. 84

緊要時間(組む・二六

(一分以内は切捨)

煎子鰮影も見せず 對し所能代表態騰濟智、雨日前、 | だはつきりしない| 頭を野夕市氏、朔宮奥太郎氏等に | るところあつたが三氏の孫莊はま || 「元山」 || 師範歇校同點で新伝した|

千の漁師泣 釜山統營の市場や大打撃

慶南空前の珍現象

少年軍」と部落民 瓜畑で箘鬪 部落民二名匕首で刺さる

本無国のもとに結成したものであり仕返しに押寄せたものである、因に同少年軍は初めは宝飯かり仕返しに押寄せたものであかり仕返しなけました。

凶縁つさの

少年の惨死 疾走中自動車から

かれて営局で注意してゐた。かその後の行動類る不真面

敗張りを監し現地構成の結果遊に内地産イソコが参山へ入りて参山、統督の関于取引市場にまで深刻に反映して空間の閑 機する始末で被害地大とみられてゐる、前子經の不遜は恋い 込む有様でこんなことは展開始まつて以来の珍服象といはれ

對局者の言葉

策がなさすぎました

不正賴母子

二名を送局

り場金五十川を加取して掘へられ

在日された所内宮平町三丁目田淵 1 一一 不正知此子離協郷として と恐らく、労出したのが失数小説しとして直もに上生した。

亘り最後的総道たる強制拡大を開 あり刺ずなく 了今後とうぞ御利店、敷郷は寒水の下に十六、七朝日に から仁川湖の生れ出るまでの話が [羅津] 河川県家屋に蜀し邑では | 四季の閩々で聞かれた、永井府野 河川敷の家屋

午前十時世帯法院松本裁判長は思

墜落し頭部を掘打

がら江殿、咸南を憩々し二日ばか

(大郎) 元京城府館職與· 鄉遊士 (大郎) 元京城府館職與・鄉遊士

それから悪へ戦向、盗みを置けな

終つた。となり今年の三月學校を退いてを次人に指取りされて自暴目集

『無点棚の髪』であった

詐欺辯護士

化學的に結合し、同一要品にて教協力と深遠作用を無償せしむる事」に成功

と深遠性
こゝに研究の基礎を置き、先づ「淋漓に對し穀銀力量き特殊

此の穀富力を粘膜に造透せしむる作用を有する色素剤とな、調料の方法

之がウラルゴール完成の第一步である。

9前に肝内部項洞の米屋に忍び入一芸田芸(ま)の詐欺罪に関し十八日

一切を消算する酸目となつたもの一般八ヶ月、三年间観行機器の観決

やつと自發撤

今月中に全部始末

羅津都計の癌癒の

に土壌が対象権し郷東戦合分館長に対の申告をしたゝめ留近場入りと「【蔵典】十八日咸福周垣情景==-に馳する盟卿を決定したのち館長」は、四月夜の戦入事性線生の館職」「肝・賊」に「拉士」さる

四部場が別

評解 段

□白『ほ九』の典跡を制定したな。九たい『ほ八』の強硬も白九二黒九たい『ほ八』の強硬も白九二黒九

らば壁して 有力とも 考へられな たれ、更に九五の譲ばの歌音を繋つては、 れ、更に九五の譲ばのため、白九 が、九四と響妙の働きを継ぜら がの無九一の失著のために、白

「厳しい海」、参考劇の結果を得れ、り、大勢は白に聞いたものと見らこゝはごる九1のコスミクケが最一黒の額勢は顧る顯著たるものがあ

絡を建つては、断然慢 り外はない「せら れましたかー 労にてした。そうにが思 長谷川章

獨選醫科大學が始離。 ウラルゴール 療法の最初の研究は獨逸 醫科大

創製に就て

藥の發明

學泌尿科に於て開始され、 次いで本邦に於ても東京帝大敦授、 肥博士始め各學者間に於て、之を淋疾療法上に於ける 新發見なり

±

の疾

る語で、昨年九月以來開連に古墳 廷吉の森林 ほこ 古籍層では引続き龜線解注を銀行す 質に置しいコントラストを派した田ももの緑田してゐるが、都諸 人並の葵は光代実を続き仁川閣とに聞に道號し、自總路云 終つたが衰しく着飾つた米戦の射 たところ河川住民は常局の帰一下さい」と振撼、それより祝録 林務署に敬められた 移務署に敬められた 事務所改稱 大邱稅監局辭令

中には鑑出を定了する模様である

てゐた河川敷工作物も大體本月

には去る十四日が豚の成街を受け

長有地五戸は十七日に至り成田

を除く四戸がに登び町命令に調



到 一个一种,我们是这个人的,我们是这个人的,我们是我们是我们的,我们是我们的,我们们就是一个人的,我们们就是一个人的,我们们就是一个人的,我们们就是一个人的,我们们们们们们们们们们们们们们们们们们们 甲安康和粉墨在确 大邱岩在獅 育山岩區 宋 结 您

新義州郊外唯一の散策地

古津面が乗り出す

を公園化

在权物定为作三十五里、命南山岩体和原义 翻 時 曾 命向州名间权課長 设止

者の機定 **治▲二十一日足慕谷小屋泊▲二** 日見聯台露宿▲二十旦後野小屋 日見聯台露宿▲二十旦後野小屋

の立工などによって交通上の響響。新義所サラリーマンの郊外住宅地市、椙市の第二期線及び避難道路。郊外端一と称されてゐるので将来 【奇蓬州】多野鳥駿道の完成、南一巻生し左ばは清道で周幽の景色は と絶好の條件を備へてゐるので言

察じ石版を中心に映画さながらの「ちて平足に打撲砲を負ったずに取引をはじめたのでその際に「と取組んだまゝ石の階版を繋げる」

失戀に歪んだ心 悲しき文學青年が

となって米た石下院の南方一帯に

れ、季が個となってゐるとも知ら、なほ志田經経は聖人維神の際犯人ると果せるかな二名の支孔人が堪。れるのではないかとみられてゐる 境内で一味の來るのを得伏せてる | 際館な常質癖が明るみに暴け出さ を随として十六日午後京城に乗り一ぐんでおくを語らぬため詳細は物

込み十七日午後一時半原剪駐神宮一関しないが、取調べ進行と共に図

世、志村強強、安那事の三名は李一に罷躓してみたもの、目下日をつ

事實が利明、直ちに膨光物生主

から百五十回までの値段で全部的

外にも京城電山公園を完改毘街と | 李白龍(=;) == 何れも仮名==で(ロ 器備生態で機器取調べの結果、第一右犯人は由東省生力孫記念できる

|で大がかりな取引が行はれてる||イン一包(四十グラム)を七七

J-1で所内上町李宮九(**)を大昭| 日午前大時半大昭署に引揚げた、「大畑」去ら十四日夜厳康総営都| 大宮廊を演じた末満く迷師・「八

場所もあらうに神域内で

V

欺されて密賈團御用

仁川閣竣工

するものと大いに期待されてゐる。 してゐる一大公鼠は近世野來、國

靜 办

M

動く夏雲―城津燈台附近

といったところで知る者はない、一ない作品でしかも作家はチャトは「清津」小説『無為戦の愛』など「知らぬも道理、また全然世に出て

自暴自棄から盗み

すべく古津面が中心となつて奈定 山を新戦地正郊唯一の天然公園と

冠帽攀研究图 [wir]

く役跡に密動す。水に更際問題とは此外の場合に淡する場合に次でも事後、社四体は此の場合に次でも事後、社四体の場合に次でも事後、社四体関に関し、然るにウラルゴーは時既に関し、然るにウラルゴーを開後、既に尿道内へ入りたる

英米佛專賣特許

粉末なればこそ

登録台博士の

(外に大抵人、病院用あり) 侵害十本人(男子科性関疾用) 中華十本人(男子科性関疾用) 三二本人(建防用、初或染用) ウラルゴールの種類と價格 樂種貿易鹿 發賣元 友 N

東京市日本橋區本町三ノ一 カクリ リリ | 甘 \mathbf{E} 四円七五 OOE OOBii E PHO 慢 響 口 座・東 京・一 九 三 八 電話日本語(二八〇二八一 七四七 合 (前金柱文は送料當方貞娘) 資 會



あり、よつて更らに之を関型様に顕としたるが、是れにても溶解及び作用の點に放へ直接的なりとても尿道消膜に潛在する頑強なる淋菌に對しては、五十歩首歩の暴

る事が説明された。されど水溶液にては、尿道の弾力性によって直ちに尿道

其の作用は一回値が数分に過ぎす、からる短時間の作用にては、たと

よつて更らに之を周型権国要としたるが、是れにても溶解及び作用の點に最

缺點あり、效力不充分なる事が判明した。

粉末に成功

再び研究と質験を續け、つひに之を粉末と

巻つて祔疾の全治は頭る長日月を更し、此間に於ける患者の苦痛は類る髙大である死哉せざれば根本的に全治するものに呼ずとは、寒門繁宗の尊しく肯定する所であれて戦を者に根本的に全治するものに呼ずとは、寒門繁宗の尊しく肯定する所であれて難治の原因 元来、男子の辨疑は、原出西の指級に潛在繁殖しつよる希懐が 化合物なるにより、色素の配合なき似なる独特符族の注入に比し、治療效果者しまでは、いかに製造深護力ありと雖も結局は間接的制助剤なるを強かれず。よつて先の大力之を水溶液とし、尿道内へ注入質難したる所、共の主要が特殊の延期と色溶剤の水を放射した。 先づ殺菌・ **獲買したのである。** つひに彼れに優るものを創製し、日英米佛の製法專實特許を得て **究と質驗に着手し、 各専門家に依赐し多大の犠牲を排ひたる結果** として展々報告討議された。 此の間にあつて我社は卒先 此の研

の細き管しいか 深部に潜伏する淋菌にまで、共の殺菌力を深遠せしめ 入すれば、 に成功した。之が現在のウラルゴールである。 ここに始 を連續し 除々に溶 まで平等 の彈力性 に、水溶液の如く直ちに外部へ流出する事なく、尿道 かくてウラルゴールは其の質能的治療效果と安全なる使用法とによ 男子 めて眞の本格的治療法に到達し、しかも長時 Ø **解設潤しつゝ、 独時間にわたり殺菌深遠作用** に分布密音し、共まる體別と分泌液によつて 中に入れたのである。故に此の管を尿道へ挿 して此の粉末を亘ちに溶解する極めて薄き皮 は即時之を使用して性心の結果を得られよ。 によって却つて、尿道粘膜の微細なる部分に 粘膜表面にある淋菌は勿論、粘膜側管及び 外管は直ちに溶解し、内容は粉末なるが故 刺戟、副作用、不快感なからしむる事

り各専門醫家のみならず、専門外にまで畜々と使用せられ

淋 疾 本入を使用すべし。 一種の次ぎに長徳十本入を使用すべし。 一種の次ぎに長徳十本入を使用すべし。 一種の次ぎに長徳十本入を使用すべし。 他菌性尿道カタルは短管十本人を使用すべし。

人を使用すべし。 人を使用すべし。 子宮頸管淋には短管十本人を使用すべし。

(使用に要する時間、一本催かに一、三分) (治療用としては一日一本或は二本使用の事) (殺魔作用持續時間、一本にて三時間より六時間)



する緊急令を設合した。その内容

、東防岸条の現荷は企本三遠河、方自田市内の高が開放策による泉のためを三ヶ月间に延枝すり、不打造態度を維持さるものと見たのか三ヶ月间に延枝すり、不打造態度を維持さるものと見るのである。

を提出すべき差数を命ぜられてる トガルと共に九月の理事會に報告 しては過散理事館でダンチッと問

全國高商陸上

京城高商の戦績

られる政府富局は識る

原盤し本盤総合を設布するに

能式を禁止す

波闌政府靜觀

禁止す(善法令復活)

【華氏97度】

本部頭も、衝路機も暴熱にうだり無性に維持の海が無しくなるカッと思った太陽、ジッとしてゐてもジックリ汗ばんでくる、梁四カッと思った太陽、ジッとしてゐてもジックリ汗ばんでくる、梁四

てゐた低質既は北へ北へと逃げる育館明日もまた暑いでせうをこれた性には絶菌もなく上海方面に描かり、年後六時には宇皇中間の高速既は絶菌もなく上海方面に描かり、年後六時には宇皇中間に高速既は絶菌もなく上海方面に描かり、年後六時には宇皇中間に高いたければ、

てゐると肝臓症の洋服男が『俺は

十九日午後五時頃就職のため来城

た心化性陽和大區面九山里が水

陸上第八大的に出事した京城高輝

「リルソウ十八日同盟」ボーラン一これに對し反對派は政府の依据な

九日午期十時廿五度九を示した京城府内の水銀柱は午後二時三

てくれないかなア……」と疑い希望を抱いて

宮鹿が日本海方面へお越しの日は何時?瞬間すら見込みがないとはこの至のギャング高雲鹿を大平洋方面へ選出し北へ遊がれてふる低

本日朝夕刊共八頁

開れ一時景り悪し

けふの天気

れもほけ

と自由市塾議院議長アルトロ・

就る手段に割し上告の権利を慶(蘇皮グライザー氏の発量総合に対象防機実等に關し蒸洗者富島の(蘇皮グライザー氏の発量総合に対し、果實、新聞総行、武器携帯、)ド欧治はギンチッと自由市菱議院

日下事態の振移を継続してゐるといが形蔵された際イギリスがボル

治安緊急令を發布

びか整理を建し庶政、新一帝見るべき既改一若上その原思な一るから八月に入って隣接の具體的

結論さ れるからこの時

| 建築に組込まれずに終るにおいて | の旧所鑑退を明にする発悟であり

は個田内閣は明年度においても何一部内にもその意向が強く動いてゐ

内質館において明像町田郷級を

常に離局を確認され、從つて大陸事務當局は國防計道度母の

イオ多議院議長

霊を埋壓

田市参議院職長グライザー氏か緊

佛、聯盟に提訴 - と主張- てみる 態度を疑惑し連かに機能推改手

脳磁中であるが、臓器に提訴する は令を疑したとの報はプランス戦

仁川府では歓迎戦備を進めてみる

恩見一致せず胆に委員を選び旗

若禿、拔毛を治せ

に存発の上間策を練ることに 温泉したが、確認所能して容易に

から仁川港に入港、同五日大連に

ッシャー號は來る八月一日背島

[日川] 英國支那艦隊巡洋艦ドー

細に報告した後大阪の朝鮮日米

鮮米連貨の協定に對する經過を許

部重任に決定、更に即藤貞長から

二年期の収支計算を異議なく後述

で復興の諸原選を行ったが認

【山川】最物臨遠では十七日午後

との間に敷固の政治的折衝を重ねるの他なかるべ

金原院の國院如何に闘する大藝省の方針がほど

に地方財政調整交対金額度の恒久化については規劃整理に作ぶ **特別會計においては一般會計開採出來得る服り鞭撻の節約を**

燃を調相せしめるために蝋っ斑紋を蹴じ首相、戯組と瞻産軍申省公賦が観事業を勝撃してゐるだけ (重都の帰職な敷材と挑戦の膠質の懸形状の難で然に馬場挑談においては高濃瞭談のモットーとした

い境及び公園が行前との神香の限度を如何に顕和し得るかと問

石友三氏北平へ

該暦は二十日午前十一時より丸ツ

【東京電話】民政策の定例な近接

|要あり速かにその實現を闘るは無| いとの見極めがついた場合國務大 理であるが像紫縞成期に至つても一臣の一哉としてその職資を至うす 當然であるが議論の幽武を謎る心一つては到底その實現を思識し得な

を背景とし思政一新をその他一路打つ以上相當認識を伴うべきは

の主張する革新政策は服内閣によ

すると観測せられその態度は注目

民政黨員懇

定めんとするか物器しないが思するに現下の時局に張みて遠院世の如き事物館の編成方針が専げられないため如何なら数に悲劇を定を開始する方針である。こかしてこれが憲定方針としては例年

明年医療療学術教育が提出されるのを持つて主計局において高

省の重要開策中最も緊張必要なりと認められるものけ相當

いては相互理解の下に經費の合理化をいては相互理解の下に經費の各理化をいては大概されを承認するも經費の単

得る見込がついたので来月十日頭までには各省の

が進むが、の状況的態度を明

陸軍はこれに信頼しその實地を待

時期を見て陸相重大發言せ

一航空政策並に商工者の燃料政策は限に通信、商工用

内閣の動向注視

間間を五、

六件に

限定せらるべく

その内容は

従来の

経験が

は近来業界に反動の聲を聞くにも相

一部であるが三長官動職により優先的に決定せらるべき間 語は右下審査の結果を表議の上版田首相に過ぎずる られ数日中には重要国策の項目決定を行び得る見込む 合的統計を進めてゐるのでその下野童は急速に結びす して調査局としては既に従来各省政策に

電力國營、航空、燃料、貿易、農村、保健等

調査局、下審査に着手

では無視することは出来す。また内務省関係の「國民保保健」では無視することは出来す。また内務省関係の「國民保保健」でおいては無視することは出来す。また内務省関係の「國民保保健」であるのも調査局と るかせにし都ざる軍要性を認められ一蔵だおいては農林省提名より提条されてゐるが刺下の國際經濟情勢より見て一日もけられることは臘實である。 次に貿易の國策に萬工外務

れに先立ち三長官中實際政策を検討する立場にある吉田副

については風に眺談賞局の歴豊感向あり歌民南蘇も短野滋を暗へ以上の大項目起度と見られ右のほか問題の義務教育年限報長問題 吉田調査局長官が如何なる措置をとるか准用されてゐる 敗害衆の既に不満を有して居るので半年文組の強便主張に對 あるが調査局としては膨跳の點より取る支程梁に現れた教育内

陸海軍國防計畫は

原則
ミして優先審議

石炭三氏は就使のため十九日午前、住館された元両玉華氏麾下の將開 平本日中に末宮元氏と劉見の話で

グ面において包否開始が行けれて るが顕版院研究會および公正會 の他各般においても非常な瞬心 して貴族院各方面の懲刑を綜合 教育二ヶ年延長については各 てその管理を期してゐる

歩い譲らす

|艦の綜合的敬育を施すことが「際しては勿給今後の脳際情勢を十一て不慮を促す用途を備へておし、智育、徳育、経育の王位」院が慶民でありこれが記法決定に | 日も忍せに出来ないことを・年延長によつて従来の繁智を除 | 関して冒険の支援の支持ってするの | 々 非考え替わして 計算書書 までには瓊須省融に附職・趣くも、書を提出就明した際、首相、顧明おいて謝敷整理中であるが今月末。永勤毎相は既に十七日の翻録右交・報に明年度奠算級は日下級理局に 出来ないとの意向を有してをり、根定電話】笹単の新聞解釈征総 分彩度したものであり一歩も謝少

我務教育延長

趣旨には賛成

スペイン

内閣更迭 モロツコ属後

カナリヤ群島

の責を負ひ にも擾亂勃發

の左翼総合内閣はモロフコ争

月前から計画が進められて米

今回の叛亂は左翼線合の駆内器に

涌みが早く治るのに驚く 肩腕·手足・顔面·坐骨等の

全安の理

ひ

控痛の 治療

御

を

マチスと

八民黨々背ロブレスで、モロフコ のといけれる、その元児は**設民**

カナリア群島の叛乱が成功すれば

極栗取を築してみたがたまし 理器ある首都の軍隊と闘力して

心,西洋梨

쓘

游

黄桃

報亂單總數二萬

で見り相當強力なものと見し より當地に継続した人々の話

路住村里

鍾路街立體化

いお近代都市化粧の完成をめざす 布を強敵電話で行合せると神 | 飛事だ、飢職の世話する] とて母

みを忘れ続いて

屑チャージュ三回

传に限り時に意風にて楊政十四五十銭度名は一回布に五十四五十銭度名は一回毎に五十四五十銭度名は一回毎に五十五銭度等予立字時十回五行一

たむて苦む者

わた天使編綿

花柳病專門

兴 京日案内

の養魚場溜池。阿幌町李の養魚場溜池。阿幌町李

ある有様、京城の大鵬版の一

この建築許可願を別に汗をかいて

定時總會別く 穀物協會

東京市館田最花房町山稲前四年 ければキレイになる

無思則はかきころ用込安勢近付入東京市福田区日本の一般では、一般では日本では、日本の一般では、日本の一般では、一般では、日本の一般では、日本の一般では、日本の一般では、日本の一般では、日本の一般では、日本の

女子が放ダイビストを求

女中自 (電本一三〇七) 他 日 环 遊 市場地町二ノ四六

可成屬的近にで、鉄・貨庫付本む

3 京城長石川町市城でル 京城長石川町市城ビル 京城長石川町市城ビル

90 明 特許小型無科深電上 (獨都就三術) 第一年六二一十月六二 (獨都就三術)

大の方には旅戦支給す 方の方には旅戦支給す 京城資金町三ノ二六〇 市城資金町三ノ二六〇

| 大会と学問された人工書 | 大会と学問と、 | 大会と学問と、 | 大会とのであります。 | 大会とのであります。 | 大会とのであります。 | 大会とのであります。 | 大会とのであります。 | 大会とのであります。 後昇巡 最近る事であります。 「一位を関す」、「「本本」、「一位を、 一位を、 一位のでは、 一位のでは、 一位ので、 一位のでは、 一のでは、 一のでは、

オンを売れたは他かし続の時にもこの背頭など、 できなので、というでは、からないがはこの組織によって、 がはのないで、というで、 はでは、 はできなが、 はできなが、 はできなが、 はできなが、 はできなが、 はできなが、 はでは、 はできなが、 はできながが、 はできなが、 はでが、 はでが、 はでがが、 はでがが、 はでがが、 はでがが、 はでがが、 はでがが、 はでががががが、 はでがががががががががががががががががががががががががが

看護 物文は見習性参求用 在企業等内型人能展達性参本人員 技術部の単立規則が「病 受死で、保定人一名、耐原液療造 で来で、保定人一名、耐原液療造 で来で、保定人一名、耐原液療造 で来で、保定人一名、耐原液療造

竹五六製造の方数名

女中角

矢繼早やな三つの強盗事件を続つて

| 刻増加し局夜は既に三、四千人に 迎へられた王を設氏は昨日実如宗 難せる 陽流との三点間に 立ちす 促逝に難して多大の別符をもつて 廣東に乘込む

宗氏は直に

策の一部は既に撤退を明結し目下

東市内を通過しつくあり同種能

るところ、更に遺跡職権内部の復

再北上は困難視

さる

政府はモロツコ援制政団のた

ペイン政府

「鹿屋十八日同盟」映成紫氏の下

の軍政聯合實而成上正式決定され は十八日使用かれた既果派最後 **坂東十九日同盟】 陳都等氏の下**

裁れる志賀院子

夏の急病應急手當法 **禺病獨り診斷と家庭療法**

丁供の

氣獨り診斷法

どん底の太

ハーレーダビッドソン -ターサイクル株式會社

大阪・福岡・大連

代理店

語野口 変数三器・ の表

一古 富會

朝鮮代理店 中四九一郎商店

波共同汽船工作。

の得確認下祭字、維持その萬能の標準車である。

佐藤代表は保留付受諾表明

懲まける調印式

労働器同盟は十八日マドリッ

ドリッド十八日同盟】スペ

總能業を宣言 四班牙總同盟

ルビ丸・京東 **业會式标製國門合灣臺**

大明線 船株式會社
(20個 20 日 出版)
(20個 20 日 出版)
(20個 20 日 に 1

日本九百出版 每月次回生後六時 每月次回生後六時 四日九日十四日十九日十四日廿 九日州
和船館出出張所 九州
和船館出出張所

い中五十組を救けて

へ無者お台所訪問

科科料料料 理理理理理理

吹きで揺ち摺の海と化して

6 組紐手藝集 廢物利用集

一圓で出來る婦人服 ・五十錢で出來る子供服 ・五十錢で出來る子供服 ・一圓で出來る子供服 ・一個で出來る子供服 ・一個で出來る子供服 ・一個で出來る子供服 ・一個で出來る子供服

永庭療法

の造化手藝集 電子飾りの草花や可愛いふど

の染色手藝集 無財物を思ふ園に染められ

の刺繍手藝集 ロルー編手藝集 6 手 彫 手 藝

英米對抗庭球

の美容秘訣集

四大阪商船艇出帆

+

いかにも早い!

頭痛%

のうのみ給へ、キキメ か早いんだ

ものですよ、先類から既つてあれ たわねる。酸ら威酸つた磁で容威」とかかんだとか期て、金を管き上 さう写金みたいに全々つて、金を | 配質の機を絞つて肥つであるお削 「お削さんとは湿ひますかられ、 でも恋しいのか?」佐田は焦々し 「色女の前だと見えて大分威張つ 「あんまり失確なことは云はない 即つこないよう 口を試つて知らぬ頭の半兵衛を決 一ふん。 配質はよかつたね。その質でさあー - - .] い聲で云つた。 めこまうたつて、さらは問屋ちや んた面扱けな頭はするもんちやな一同四時 『云ふことはそれ文か』佐田は低

|同穴時二五分 | 時间 保健とラチ 同六時10分(東)コドモの新 向六時 (六) 連續漫勘劇—桃谷頭

日記(七)七月の毎

■ 1 Man 1 Man

后八時五五分 (東) 進花節

() コドモの新聞

お、一口に云へば配

句の味ひ方作り方(終)同二時(甲)婦人勝路 短歌と俳同二時(甲)婦人勝路 短歌と俳

同八時三〇分山岳傳説の夕

北鮮出張貝

吹姿樂伴奏

展域原次門通り式フー 代数原数の2. 本部四、九五章社 代数原数の2. 本部四、九五章社 登山支店、大、服、海 市 中 東京 大 服、海 市 東京 市 中 国 市 東京 市 東京 日田 一川出場所 龍 | 三回着 「川出場所 龍 | 三回着

方より「土非晩家作詩・陸軍戸」「午後零時五分、敷念外」「日)明和日本國民歌「光は東」「午後零時五分、敷念外、養時三五分(東)國民歌謠(第二十一次

同三時一五分 衛生態図

電電 (外)

日本無難起声明 日本無難起声明 東州行 蒙斯州 總局 化月二九日 東州行 豐茂九 總局 化月二九日 東州行 豐茂九 總局 八月 七日 九日 九日 五日 東州 八月 七日 八日

同三時四〇分(東) 気象通報 魔型博士 金 晟

難無版上演映盛



月二十日までの一ヶ月間を期で

何なる役割を有するかに就ても役

朝鮮耶船出版

文天 海 丸 日本海丸

□演□講□ 分五计時六後

保健とラデオ體操

二十日番組 (月曜日)

年前八時(東)ラデオ階操 同六時三〇分(京)英深狭略(五 同七時一分(京)朝の修養 国身 同七時一分(京)朝の修養 国身 同一〇時三〇分(東)母の時間 一放送

時(東)箏曲と三曲 一次 一番機(後給) 西郷南武夫作 ・ 書機(後給) 西郷南武夫作

同六時五五分(東)カレントトビ 坂田 文吉 同七時 ニュース・天気見込・朧

ノの寫め 交響曲 + 長調 ぎ つうンスの由人の歌源によるピア の 類単中緒 畑 使六 像 単純学素部長

整点超过金第一跟校 第一次, 诗母 日用品值技·维 中间的技 同八時五〇分(東)詩吟木打 申本前 同 西宇皮部出本 見竜の死亡率及び罹病率の統計や

北前東南行

心肿植菌鱼行

飯神-開門

四世界代理馬

三川山田城 中 明海 代理店 代理店

山田帆 代理店 日本海丸 大海丸 大海丸 大海丸

信頼を以て迎へられる 常に壓倒的な好評と

眼科

栗中の新鋭です。

到るところ

スマイルは

四季

共の歌戯は今や金日本館に高つて

古 德雄元日 元山三日 日濟軍日元山 **登山—國門—韓月寄港**

海岸出界。代理店。 超高出界。代理店。 国際運輸支店 高岸出界。代理店。 国際運輸支店

地區 日 河畔 日元山地區 日元山

一流争明血

闘は五一角歩迄の局面 平手 四段 下命

大学が旧氏

八步

丸 器山区日 水浦高日

一四胡隼出帆 代理店 喜田 西倉

金玉

. 題金 食 食

大駒の布陣には

直接の模様に注意

口排時間各九時間 消費時間

觀

定價

二十五錢

四十五錢

薬店百貨店にてお求めありたし

従つて、海へ山へ める効果があり によつて起る、眼内の有害 焼きつける様な夏の紫外線 な炎症をも爽快に鎮靜せし な消炎作用は、ギラギラと スマイルの携行によ に、スマイルの影 りとする處の顕著

つて

夏の外光から 受されます



しあれば夾雑物や濁りを生ずること総無です。イルの容器は硬質ガラス製なる爲め前配の如き憂分から往々夾雑物(ゴミ)の混入あるに反し、ス次中ヘアルカリの遊離を見、叉薬液に接觸した一液限科藥が普通ガラス容器なる爲に稍もすれば一般限科藥が普通ガラス容器なる爲に稍もすれば一般限科藥が普通ガラス容器なる爲に稍もすれば一般限科藥が普通ガラス容器なる爲に稍もすれば一般限科藥が普通ガラス容器なる爲に稍もすれば一般限科藥が普通ガラス容器なる爲に稍もすれば一般限科藥が普通ガラス容器なる

版大·京東 社 會 名 合 置 王 店理代總